少年非行等の概要について
（令和３年12月末　確定値）

令　和　４　年　２　月
秋田県警察本部人身安全対策課

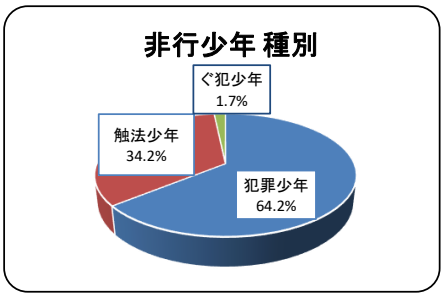
1　非行少年

(1)　検挙・補導状況

区分＼年別		令２	うち女子	３	うち女子	増減（人）	うち女子	増減率（%）	うち女子
総数		100	17	120	23	20	6	20.0	35.3
刑法犯	小計	82	14	99	16	17	2	20.7	14.3
	犯罪少年	47	10	62	12	15	2	31.9	20.0
	触法少年	35	4	37	4	2		5.7	
特別法犯	小計	16	3	19	6	3	3	18.8	100.0
	犯罪少年	13	3	15	4	2	1	15.4	33.3
	触法少年	3		4	2	1	2	33.3	
ぐ犯少年		2		2	1		1		

【非行少年】

非行少年総数は120人で、前年に比べ20人（20.0%）増加した。

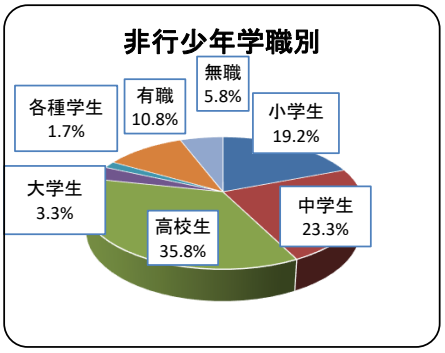


(2)　学職別

区分＼年別	令２	３	増減（人）	増減率（%）
総数	100	120	20	20.0
小計	73	100	27	37.0
小学生	23	23		
中学生	23	28	5	21.7
高校生	25	43	18	72.0
大学生	2	4	2	100.0
各種学生		2	2	
有職少年	19	13	△ 6	△ 31.6
無職少年	8	7	△ 1	△ 12.5

【学職別】

中・高校生が59.2%を占める。



(3)　刑法犯（犯罪・触法）罪種別

区分＼年別		令２	３	増減（人）	増減率（%）
総数		82	99	17	20.7
凶悪犯	小計				
	殺人				
	強盗				
	放火				
	強制性交等				
粗暴犯	小計	13	20	7	53.8
	暴行	6	11	5	83.3
	傷害	6	8	2	33.3
	脅迫	1	1		
	恐喝				
	その他				
窃盗犯		52	58	6	11.5
知能犯	小計	3	2	△ 1	△ 33.3
	詐欺	3	2	△ 1	△ 33.3
	横領				
	偽造				
	その他				
風俗犯	小計		1	1	
	賭博				
	わいせつ		1	1	
	その他				
その他		14	18	4	28.6

【刑法犯罪種別】

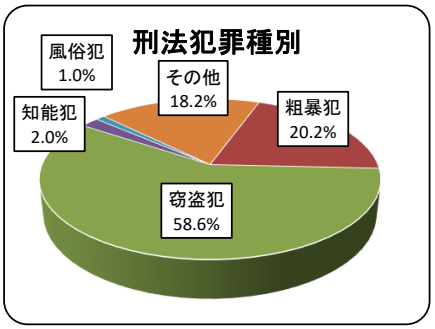
粗暴犯は20人で、前年に比べ７人（53.8%）増加。

窃盗犯は58人で、前年に比べ６人（11.5%）増加。

知能犯は２人で、前年に比べ１人（33.3%）減少。

風俗犯は１人で、前年に比べ１人増加。

その他の刑法犯は18人で、前年に比べ４人（28.6%）増加。



※ 統計図表中の構成比は、四捨五入してあるため総計が必ずしも100.0にならない場合がある。

(4)　初発型非行検挙・補導状況

区分＼年別		令２	３	増減(人)	増減率(%)
総数		48	55	7	14.6
窃盗	万引き	38	45	7	18.4
	ｵｰﾄﾊﾞｲ盗				
	自転車盗	5	7	2	40.0
占有離脱物横領		5	3	△ 2	△ 40.0
刑法犯検挙・補導少年総数 (占める割合)		82 58.5%	99 55.6%	17 △2.9P	20.7

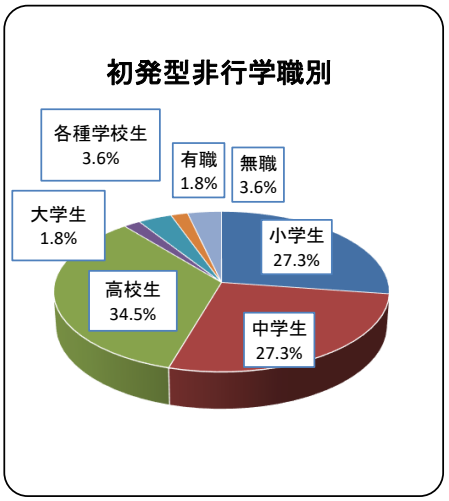
【初発型非行】

初発型非行で検挙・補導された少年は55人で、前年に比べ７人（14.6%）増加。

また、刑法犯少年総数に占める割合は、55.6%で前年と比べ2.9ポイント減少。

学職別では、高校生が19人で最も多く、次いでで小学生、中学生が15人であった。

学職＼区分	総数(人)	万引き	オートバイ盗	自転車盗	占有離脱物横領
総数	55	45		7	3
小学生	15	14		1	
中学生	15	13		2	
高校生	19	14		3	2
大学生	1				1
各種学校生	2	2			
有職少年	1	1			
無職少年	2	1		1	

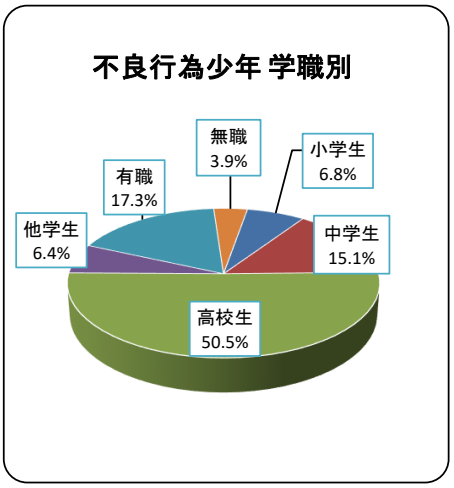


2　不良行為少年補導状況

行為別＼年別	令２	３	増減(数)	増減率(%)
総数	589	562	△ 27	△ 4.6
飲酒	42	38	△ 4	△ 9.5
喫煙	75	69	△ 6	△ 8.0
薬物乱用	1	2	1	100.0
粗暴行為	79	60	△ 19	△ 24.1
刃物等所持	2	2		
金品不正要求	1		△ 1	△ 100.0
金品持ちだし	10	10		
性的いたずら	1	2	1	100.0
暴走行為	4		△ 4	△ 100.0
家出	83	69	△ 14	△ 16.9
無断外泊	6	10	4	66.7
深夜はいかい	228	261	33	14.5
怠学	14	11	△ 3	△ 21.4
不健全性的行為	13	19	6	46.2
不良交友				
不健全娯楽	30	9	△ 21	△ 70.0
その他				

【不良行為少年】

行為別では、深夜はいかいが261人で最も多く、次いで喫煙、家出が69人となっている。



※ 統計図表中の構成比は、四捨五入してあるため総計が必ずしも100.0にならない場合がある。